総合職試験　社会学

問４　次の（１）～（３）の中から１つを選んで解答しなさい。なお、選んだ問題の番号を文頭に記載すること。

（１）社会の流動化の高まりに呼応して、自己論の領域において、自己を組織化していく能力を「アイデンティティ資本」として把握する考え方が浮上してきている。アイデンティティ資本としてどのようなものが考えられ、またなぜ資本とよばれるのかを説明するとともに、それは他の資本とどのような関係にあるととらえられているか論じなさい。

（２）豊かさを生み出してきた近代産業社会は次第にリスクを生産・分配するようになり、「リスク社会」という側面を有するようになってきた。そのようなリスク社会におけるブーメラン効果とはどのようなものであり、これと階級との関係はどのようにとらえられているか説明しなさい。また、リスク社会におけるリスク・コミュニケーションの課題として考えられる点を論じなさい。

（３）グローバル化が進展する中、産業化された文化は国を超えて、世界の各国に進出し、その進出先の文化や社会に支配的な影響を与えていく場合がある。そのような過程を「文化帝国主義」としてとらえる見方があるが、具体例をあげて、どのような事態が生起しているか説明しなさい。また、それが一方的支配ではないとする見方もあり、どのような例をあげることができるか論じなさい。